

ガスほあんクラブ通信

ファンクラブ
じゃないよ。

ほあんクラブだよ。



火災警報器
とは
別モノ!?

もっと知って欲しい

「ガス警報器」のこと

ガスの安心、
いつも
あなたと。

ガスの安心安全。それはガス会社だけの取り組みではなく。
もちろんガスを使う人だけの取り組みでもなく。大切なのは、お互いに力を合わせること。
「あなたと。」という言葉には、ともに手を取りあってがんばりましょう、という
前向きな思いが込められています。「ガスほあんクラブ」。それは、ガスを使うみんなが、
ふだんから安心安全を忘れないための、心のクラブです。



ガス警報器工業会
<https://www.gkk.gr.jp>



一般社団法人 日本ガス協会



もっと知って欲しい 「ガス警報器」のこと



1 ガス警報器って何？

ガス警報器は、ガス管や機器回りからの「ガス漏れ」を警報ランプと音声でお知らせしてくれる警報器です。また、ガスの燃焼に必要な空気が不足して発生する有毒な「一酸化炭素(CO)」や、「火災」の発生も検知して知らせしてくれる機能を持つガス警報器もあります。

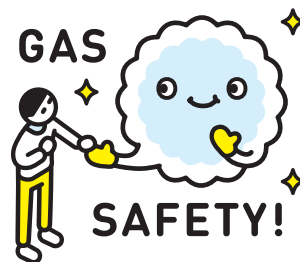
お客さまの声

ガスストーブのゴム管が劣化していたようで、シーズン最初の作動でガス警報器が鳴りました。見た目には分からない劣化だったのでガス警報器が鳴らなければガス漏れに気が付かなかったと思います。
(静岡県女性30代)

子どもがキッチンでガスコンロを使用していたところ、「窓を開けて換気してください」とガス警報器の一酸化炭素(CO)警報が鳴りました。確認すると、換気扇をつけるのを忘れていました。
(広島県男性40代)

2 なぜ必要なの？

ガス漏れによる事故の多くが、「火をつけたつもり」「ガス栓を閉めたつもり」「火をつけていたことを忘れる」などのうっかりミスによるものです。また、ゴム管や器具の老朽化、接続不良などによっても発生します。炎や煙などが発生する火災とは違って原因が目に見えないため、警報器の設置が推奨されています。



3 火災警報器とは違うの？

「火災警報器」は熱や煙を検知する警報器で、ガスや一酸化炭素などを検知する「ガス警報器」とは違います。ガス警報器は火災警報器のように設置が義務付けられていないので、もし未設置の場合は安全のために設置をおすすめします。

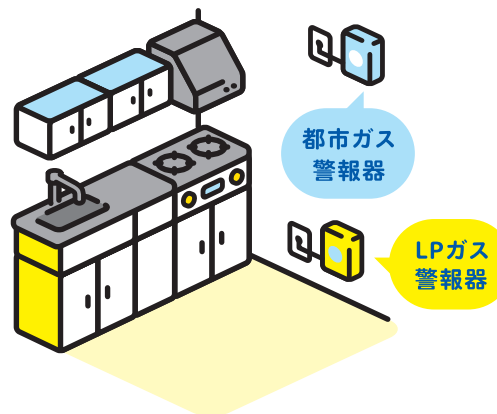
4 どこに設置するの？

使っているガスの種類によって設置位置が違うので注意しましょう。空気より軽い都市ガス(12A・13A)は天井付近に、重いプロパンガスは床付近に設置します。

5 他に注意することは？



コンセントから電源を取るものと、コンセントが要らない電池タイプのものがあります。購入時に注意しましょう。また、ガス警報器の交換期限は5年。期限を過ぎると正常に検知しない可能性があるため、5年ごとに交換が必要です。



警報音を聞いてみよう！

▼設置のご依頼やお問い合わせ



ガス警報器工業会
<https://www.gkk.gr.jp>



一般社団法人 日本ガス協会

